

予感

僕の本当の人生はこれから始まる
しかし、それは無情にも打ち碎かれるだろう
それが生きたと言えるのかどうか
僕にはわからない

四角形を描き
多角形を描き
円を描くこと

誰にも気づかれぬように
気違いじみた恐怖をまき散らし
あらゆるものに伝染させること

頭の中で緊張する血管は
くたびれたゴムのようになり
いつ千切れてもおかしくない

僕は疲れた
受け入れることに

遠くへ行く——
そんな予感が
はっきりとした姿を見せ始めている

(2011.11.4)